

お知らせ

長良川河口堰では洪水を安全に流下させるゲート全開操作を終了 ～塩水遡上を防止し安定取水確保のため通常操作に切り替え～

1. 概要 長良川河口堰では、前線の影響による洪水を安全に流下させるため、7月1日（水）6時09分にゲートを全開にしました。その後、堰地点流量が全開操作の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止し水道用水等の安定取水を確保するため、7月2日（木）10時24分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切り替えました。



2. 状況 流域平均累計雨量 : 123mm（6月30日6時から7月2日6時）
堰最大流入量 : 毎秒約1,500立方メートル（7月1日15時00分）
全開操作開始時刻 : 7月1日6時09分
全開操作終了時刻 : 7月2日10時24分
全開操作継続時間 : 28時間15分

※上記の流量は速報値であり、今後変更になることがあります。

今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降172回目であり、本年においては4回目となります。なお、令和元年までの年間（1月～12月）の平均全開操作回数は約7回です。

また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています（国土交通省水文水質データベースより）。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）、桑名記者クラブに同時配布します。
4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所
管理課長 川下（かわした） 電話0594-42-5012（代）

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

長良川河口堰

検索



過去の
管理情報→



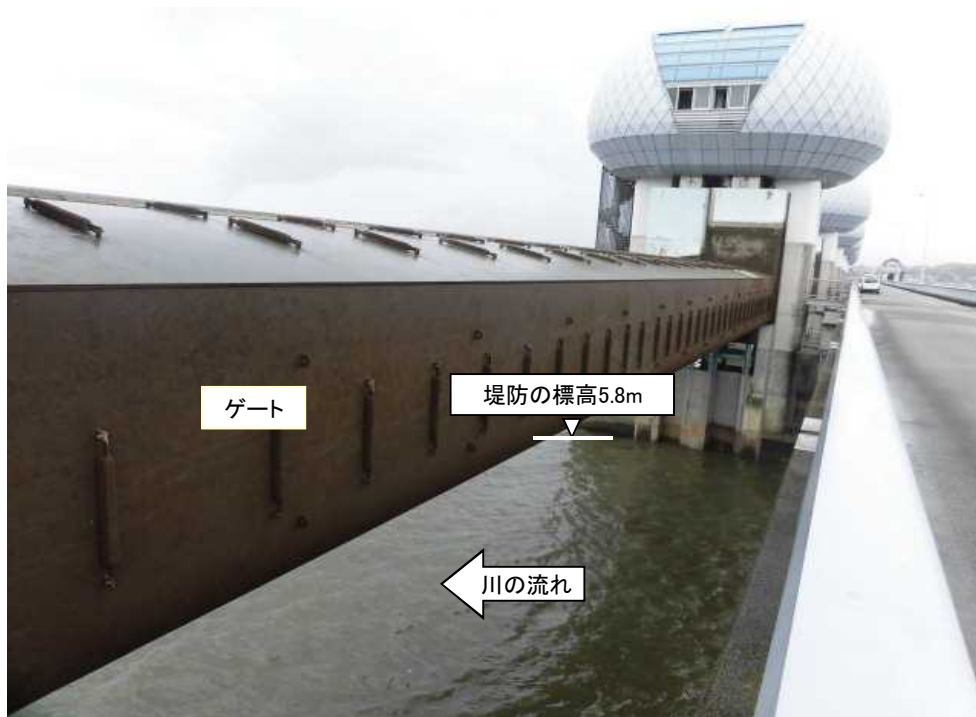
長良川河口堰
のゲート操作→





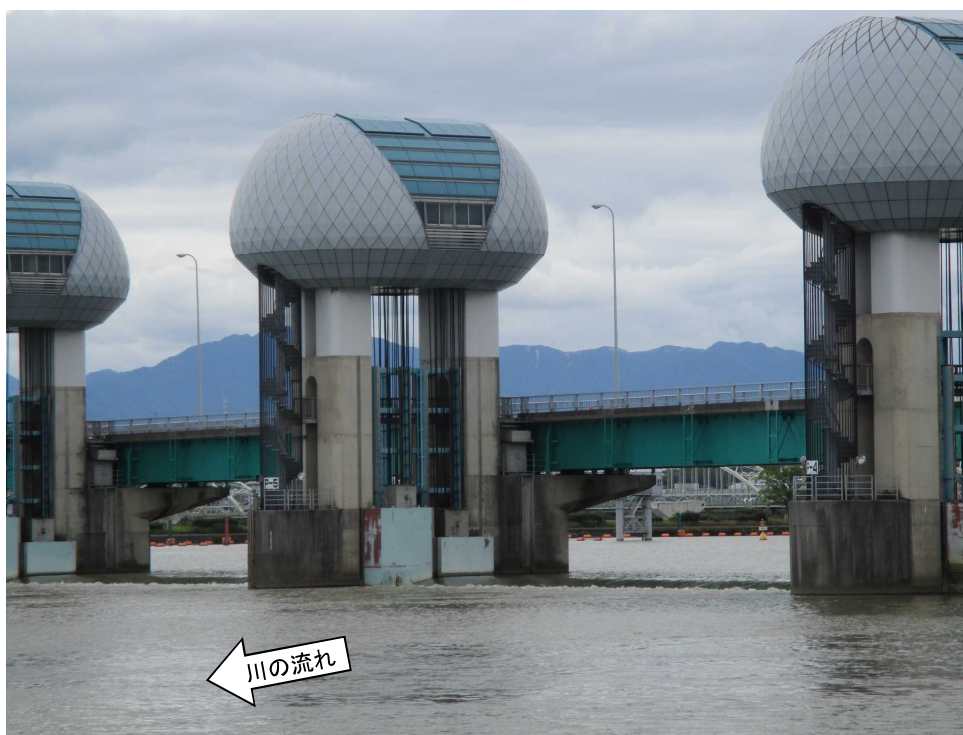
ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堰下流側）

7月1日 7時撮影



ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堤防より高い位置にゲートを引き上げ）

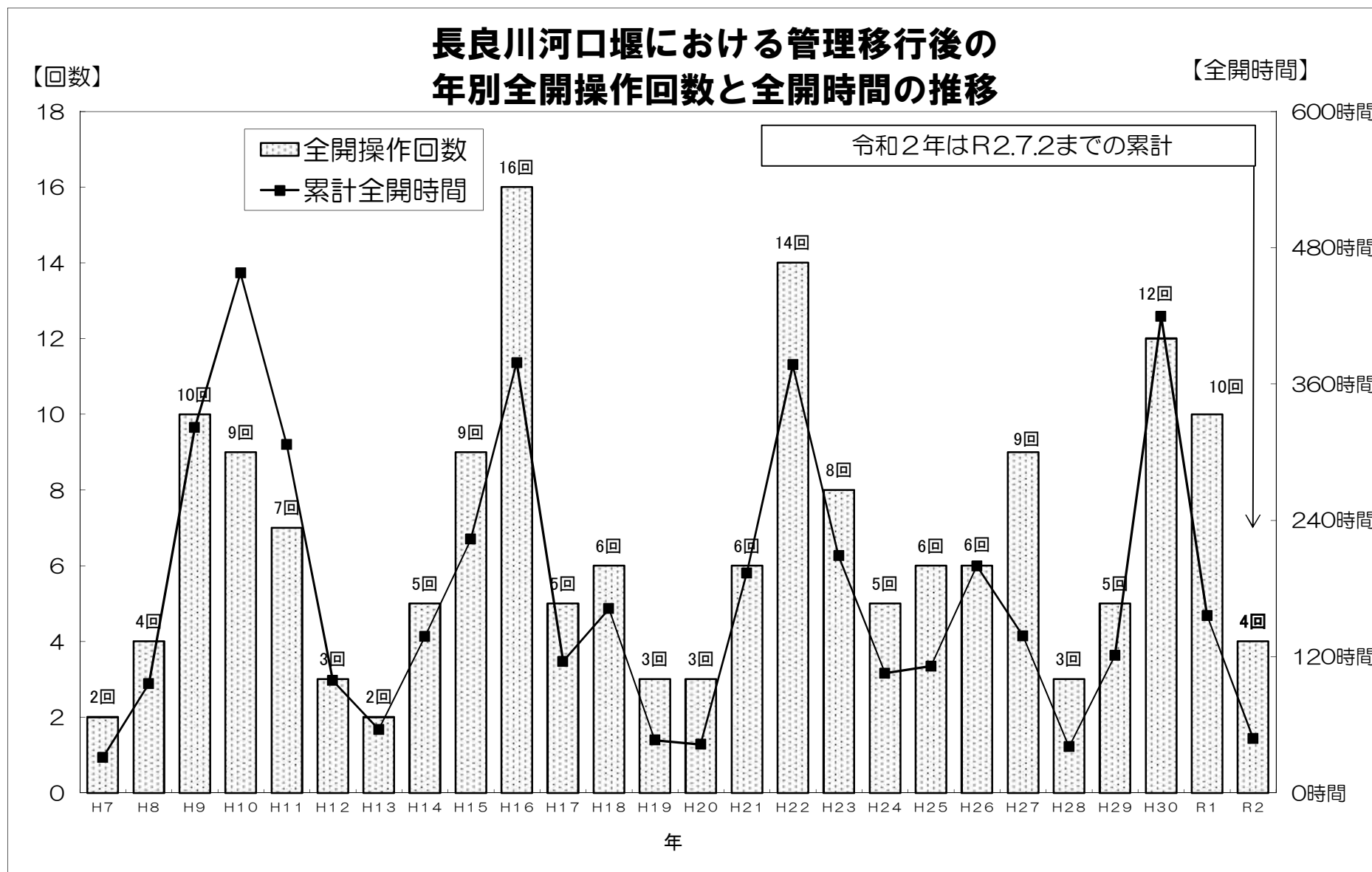
7月1日 7時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）
7月2日15時撮影

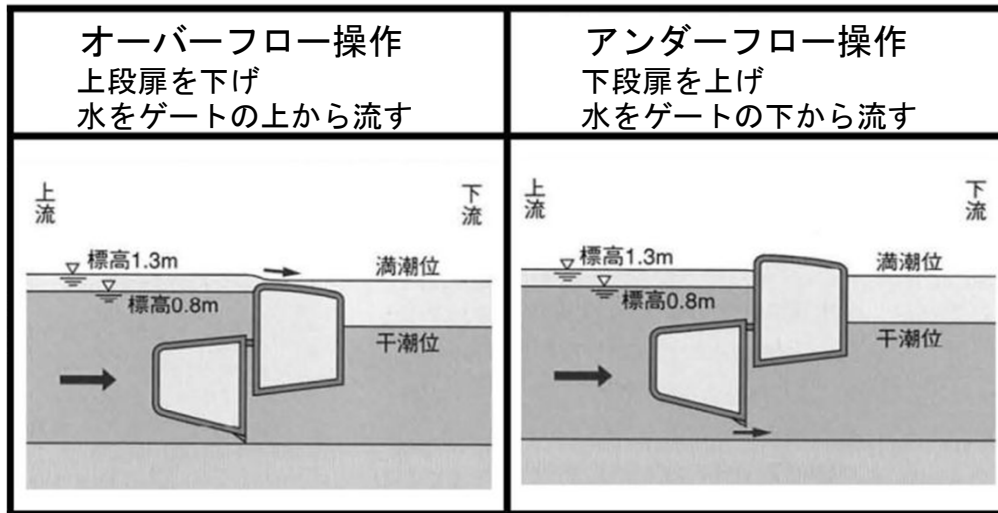


ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）
7月2日15時撮影



※R2.7.2までの全開操作回数：**172回**
※累計全開時間：4591時間 38分

ゲート操作状況



ゲート操作状況

全開操作

ゲートを
堤防高より高く引き上げる

全閉操作

塩水が
侵入するおそれがある場合に行う